

研究課題名	膀胱癌における新規バイオマーカーの同定および治療標的薬の開発
研究の意義・目的	膀胱癌の予後は病理学的深達度と相関する事が知られており、膀胱癌の早期発見や浸潤に関わる因子を同定および解明することは、予後の改善に繋がる。その因子となる新規バイオマーカーを同定し、新規治療標的を開発することを目的とする。
研究を行う期間	倫理審査委員会承認後～2026年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2000年1月1日～2025年3月31日に大阪市立大学医学部附属病院の泌尿器科で、膀胱癌に対し手術を施行された方が対象です。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料：【血液、手術組織、尿】 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、喫煙歴、検査データ】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部分子病理学教室のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部分子病理学教室のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 分子病理学 研究責任者 鈴木周五
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 分子病理学 (担当者氏名) 鈴木 周五 電話番号：(06) 6646-3736 メールアドレス：pathology@med.osaka-cu.ac.jp